

# 再エネ・コンシエルジュ制度検討委員会

## 第5回

日時：平成29年3月27日（月） 13：30～

会場：京都ハートンホテル嵐山

### 議事内容

H28年度総括

# H28年度総括

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
委員会	第1回 7/15	第2回 8/4 第3回 8/17		第4回 10/7					第5回 3/27
テキスト 作成									
研修会									
再エネ ポータル サイト									
認証式								2/9 12月 受講者	3/24 1,2月 受講者

# 検討委員会について

## ● 制度創設にあたり、各委員から頂いた主な意見

- ・ 相談に対応するという受け身の活動だけではなく、積極的な情報提供・普及啓発・提案を行うことが必要（第1回）
- ・ 府民ニーズに答えるためにも、コンシェルジュの担い手を増やすためにも、コンシェルジュとしての提案に続く商談・受注は当然に想定されるものである
- ・ 事業者の登録ではなく、研修会を受講している個人を認証する制度にするべき（第2回）
- ・ 府民が京都府認定を信用してコンシェルジュと商取引を行う際に不要なトラブルを避けるため、消費者保護の規定を加えるべき（第3回）

# 京都再エネコンシェルジュ認証制度概要

## ●制度趣旨

府は、一定の要件を満たした個人をコンシェルジュとして認証するとともに、その活動を支援することで、コンシェルジュが積極的かつ適切に府民への再エネ導入の提案を行う等で、府民の再エネへの関心を喚起し、府内の戸建住宅における再エネ導入の拡大を目指す。（全ての関係者によいきっかけが作れるwin-winの関係を構築）

## ●対象者・活動内容・役割

京都府内の住宅への再エネ導入を積極的に推進していただける方が以下の取組を実施

◆府民の再エネ導入のきっかけづくり（導入への第一段階）

◆府民への適切な再エネ提案（導入への第二段階）

※その後の商談・工事施工・維持管理までを事業者として行うことは妨げない。

→コンシェルジュ制度の信頼性確保（府の取組）

- ・府民からコンシェルジュの活動に対する苦情・意見聴取
- ・コンシェルジュに対する指導・改善要請

## ●認証制度の仕組み

以下のステップで認証取得

- （1）府知事が指定する認証研修会を修了
- （2）知事が指定する認証試験に合格（30分間、選択式20問）
- （3）京都府に認証申請

# 研修会について

## ●研修会概要

研修時間：6時間

研修内容：①再エネ普及の意義、府の再エネ施策、コンシェルジュの役割  
②太陽光発電システム及び蓄電池の概要、経済性、長所・短所  
③太陽熱利用システム、バイオマス熱利用システム及びその他再エネ設備の概要、経済性、長所・短所  
④設備販売等に係る関係法令、府内の景観規制、住宅における最適な設備選択、住宅の省エネ（ZEH）の概要

研修費用：無料（テキスト代1,500円（印刷料金実費相当））

開催手法：平日、土日に1日コースと2日コースで11月から3月まで府内各地域で合計20回を計画

## ●研修会開催結果

- ・研修会は、計画した20回のうち17回開催（参加申込みの少ない3回は開催中止）
- ・合計211名が参加し、205名が試験まで合格（詳細は資料2、3のとおり）

## ●認証状況

- ・現在、12月～2月研修会受講者のうち72名を認証済み

# 京都第エネコンサルシエルジュ認証書授与式について



第1回授与式の様子

## ●第1回（平成29年2月9日）

公館レセプションホールにて、認証通知を交付対象者（12月研修会受講者）36名のうち21名参加



京都再エネコンサルシエルジュ認証書授与式 平成29年2月9日 於、京都府公館

第1回授与式の記念写真

## ●第2回（平成29年3月24日）

ガーデンパレス京都にて、認証通知を交付対象者（1, 2月研修会受講者）133名のうち33名参加